

第21回東海地区高校生中国語発表会入賞 (2021.11.14)

高等学校中国語教育研究会東海支部主催の「第21回東海地区高校生中国語発表会」が愛知大学車道校舎で行われ、本校生徒3名が入賞しました。この大会は、毎年行われ、朗読部門、暗誦部門、弁論部門に分かれて中国語を発表します。朗読部門、暗誦部門には課題文がありますが、弁論部門は自分で中国語作文をし、それを発表します。今回は、本校異文化交流部の2年生4名が出場し、暗誦部門で名和小桜さんが最優秀賞、弁論部門で瀬瀬玲己さんが最優秀賞、野原結衣さんが優秀賞をいただきました。名和小桜さんと瀬瀬玲己さんの発表の様子は、高等学校中国語教育研究会の主催する全国大会にビデオ映像が送られ、そこで審査されます。

審査員の先生によると、今回は参加者のレベルが高く、審査に頭を悩まされたそうです。

